

町立 指江図書館

TEL0996-88-6500



「なぜなぜなぜをサイエンス
空はどうして青いのか」
著 村松 しづ子

雲はどうして白いのか。虹はなぜ雨あがりに見えて七色なのか。尽きない疑問をていねいに図解します。

町立 鷹巣図書館

TEL0996-86-1111



「だるまちゃんとはやたちん」
加古 里子 作

おっかなもりに出かけただるまちゃん、はやたちんと出会います。お化け大会の審査をすることになっただるまちゃんは・・・

町立図書館おすすめ

図書館においてある本の中からおすすめのものを選びました。バラエティに富んだ本を紹介いたします。

長島文芸

Nagashima Bungai ながしまぶんげい

明神俳句会

弔笛の尾を曳く真昼暑の兆す
研ぎ師来て妻大蛸を茹で始む
五月雨や使ふあてなきパスポート
棕解く亡母の手仕事偲びつつ
立夏かなオーシャンビューの道の駅
初夏や人棲む星は水のいろ
道草を築しむ下校花茨
薔薇の棘秘密そこそこ人になり
余生にも夢の架橋春の旅
風にのり海へ流るる吹流し

淵脇 護
白男川孝仁
山寄加代子
大堂 正弘
迫口 君代
脇田 武志
二階堂妙子
関 佳代美
大堂 早苗
二階堂恵子
坂口 静子

長島短歌会

荒磯の岩場に独り釣り人の見へて黄金の海面風ぎたり
シルエットとなりて諸掘る人の見ゆ島は日暮れて夕映え深し
桜草の薄紅色に溢れ咲く友の花園にしばらく憩ふ
霜の朝雪のひとつ日も赤畑に石積みみ親の姿顕ちたり
故郷の田圃は川内川の水たより噴火に溢れて死魚の浮くとふ

浜田美代子
浜畑 松枝
松元 睦子
市尾 操
岩下 ち江

一般作品

母の日に姪より貰ひぬ幾種もの彩りふかき薔薇の花束
夫の不在に牛の出産恐れしが予定日前に生まれをりたり
びっしりと花の咲きたる岩つつじ初めて五口が競りて買ひ来し
大雨の降りしきりたる夕刻に長兄の訃報忽然と受く

榎平 頼子
米尾 和子
坂之下典子
中山タマエ

「短歌」

魚釣瀬白波たちがザンブザブ天草灘はせんたく日和
やれ擲つななどと詠む人昔あり我は叩つなり情しらずか
わが家の小さな秘密先生の知ることとなる孫の作文
あつけなく逝きたる友を送りし夜それじゃまたねと馴で別れ来
人生は仕事有ってぞ生斐や長生成るや負すと勝や

小林 貢
小林 如月
中仮屋辰子
母木 良平
町田 末則
宗方 清明

「俳句」

ひっそりとサツキ咲き初む病舎にも 宗方 清明